

ひよ

四万十街道ひなまつり



三月二十日(土)から四月四日(日)までの間、下鍵山地区において「四万十街道ひなまつり」を開催しました。この催しは、明星ヶ丘いきいき会(会長・城平正文さん)や日吉盆栽会(会長・大森時政さん)が中心となって行っているイベントで、日吉地区の春の恒例イベントになっています。

今回も明星草庵には細かい部分まで再現されている座敷雛が制作されていました。また、民俗資料館と消防会館には段雛が数多く飾られ、道の駅日吉夢産地には段雛、野菜雛、石雛など様々なお雛様が展示され、訪れた皆さんを楽しませていました。



アルバム 四万十街道ひなまつり



富母里小学校を復元



細部まで丁寧に作成・再現



高研山からの日の出
その下には百間滝



明星草庵の外にも石糺が飾りつけられていました



住民センターロビーには、みどり保育所園児・日吉小学校児童・日吉中学校生徒の手作り作品を展示



日吉夢産地に飾られた段糺・野菜糺



♪ 日吉いきいき講座 ♪

寄せ植え教室 ～花で華やかに～



令和二年度第二回目の寄せ植え教室を、三月十八日(木)に日吉住民センターで開催しました。

講師の先生は、前回と同じく西予市宇和町から仲口由美さん(ガーデン工房はな)にお越しいただき、季節の花を使った寄せ植えを行いました。

先に先生が見本となる寄せ植えを作業手順等を説明しながら実際に作っていただき、見て聞いた手順通りに自分の選んだ花を植えていきます。実際に作り始めたらあっという間に完成。最後に先生の手直しが若干ありましたが、自分で作った寄せ植えの出来栄に、満足されているようでした。



三月二十六日(金)に第三回日吉歩こう会を開催しました。

今回は、高知県四万十町の道の駅四万十とおわをゴールに設定。五キロコースと七キロコースに分かれて出発。

当日は天候にも恵まれ晴天の下、参加者二十一名は周りの人とお話をしながら、それぞれが自分に合ったペースで歩きました。

七キロコースでは、しまんトロッコ列車と遭遇する場面も見られました。

日吉歩こう会



新着図書ご案内

日吉公民館図書室に
新しい本が加まりました。



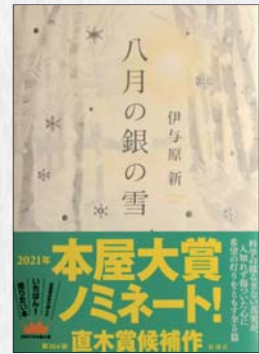
クララとお日さま



たんぽぽ先生の
在宅医療エッセイ



あの夏の正解



八月の銀の雪



カカ・ムラド



宇宙のしくみ



護られなかった者たちへ



明け方の若者たち



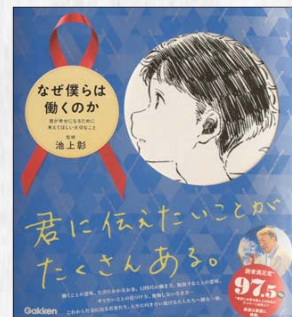
60歳からはラクして
おいしい頑張らない台所



おしゃべりな人見知り



白鳥とコウモリ



なぜ僕らは働くのか

定期的に図書を購入していますが、読んでみたい本がありましたら、公民館に声をかけてください。



『あぶないおつかい』
文：濱口 ゆか
絵：にのみや なつみ



『ちよんがりの唄が
きこえる』
著者：二宮 美日

鬼北町の方の作品

日吉公民館長 新任あいさつ

日吉公民館長 宮本 茂幸



新型コロナウイルスのため通常の公民館活動ができない状況の中で、日吉地域の皆様には何かとご心配のことと御推察申しあげます。私は四月一日付けで日吉公民館長を拝命しました宮本茂幸です。旧知の方々には「やじょう（八城）」といった方がお分かりかと存じます。

昭和五十一年四月に日吉村役場に職員として採用されてから四十五年の月日が流れ、今年三月末日をもって退職をいたしました。役場職員在任中は日吉地域の方々、また合併後は鬼北町の皆様方に大変お世話になりました。

昨年末、前公民館長の上田敏彦先生が退任の意向を示されたという事で、区長さん方が揃われてお尋ねいただき、次期公民館長にとお話をいただきました。すでに役場職員を辞職することを決めていたとはいえ公民館長の大任は引き受けかねておりましたが、様々な状況を判断し、これまで育てていただいた日吉地区の皆様への恩返しができるならとお引き受けすることといたしました。かつて日吉村公民館主事を拝命していたおりに、当時の理事者には八年間務めさせていただき、いとお願いしていましたが、組織の中では自由は許されず六年で異動になったことが思い出され、今回その時に置き忘れてきた二年が回ってきたのかなと考えております。


日吉地区の人口減少と高齢化は鬼北町の他の公民館に比べても進行が早く、これからの公民館活動の在り方を見直していかなければならない時期が来ております。今何をしていかなければならないか、何が必要かそれぞれの状況について十分に検討し、ご意見をいただき、より良い公民館活動を目指していきたいと考えています。

私にどれだけのことが出来るか分かりませんが、各分館長さんはじめ関係者及び、公民館主事に支えられながら日吉公民館のかじ取りをさせていただこうと思っておりますので、よろしくご指導いただきますようお願いいたします。就任のご挨拶とさせていただきます。

新しい役員・教員の紹介

	父野川	上大野	下鍵山	上鍵山	日向谷
分館長	葛本 武文	河野 善文	藤中 憲昭	影浦 淳	那須 史憲
分館主事	山田 耕二	山本 敏郎	兵頭 尚	今城 寛	奥本 忠男

小学校	校長	桐島 光司
	教頭	日野 岳
	教諭	松本香津美
	教諭	菊澤 正子
	調理員	村上 実千



中学校	教諭	長山 尚輝
	養護教諭	松田 真依
	講師	和田 太一

日吉地区のための「日吉夢基金」

収入の部

科 目	金 額	説 明
前年度繰越金	823,756	令和元年度繰越金
寄 付 金	70,000	3名
預 金 利 子	8	上期4円 下期4円
合 計	893,764	

支出の部

科 目	金 額	説 明
報 償 費	5,000	日吉大運動会旗 デザイン謝礼
消 耗 品 費	20,000	日吉大運動会旗 製作費
繰 出 金	15,500	敬老行事繰出金
合 計	40,500	

令和2年度は、3名の方から日吉夢基金にご寄付をいただきました。

支出は、日吉大運動会の旗の製作に関する費用と敬老行事への繰出金として活用させていただきました。差引額の853,264円は令和3年度へ繰越致します。

日吉地区の地域振興基金にご寄付をお願いします。

基金の趣旨

日吉地区住民の生活文化の振興、社会福祉の増進及び青少年の健全育成を図るための事業資金に充てるために創設したものです。

基金活用事業

- 1 日吉公民館主催事業
- 2 日吉地区青少年の健全育成事業
- 3 日吉地区区長会が主催する事業
- 4 日吉地区住民の福祉に関する事業

☆ご寄付のお礼☆

川添弘芳様（上大野）からご寄付をいただきました。ありがとうございました。今後の公民館の事業等に活用させていただきます。

鬼の造形大賞作品展示中



鬼北町では「鬼」を核とした町づくりを進めています。その一環として「鬼の造形大賞」を毎年実施しています。

現在、令和2年度に応募のあった作品を鬼北町歴史民俗資料館1階に展示しています。

ご近所お誘いあわせの上、ご来場ください。

休館日：月曜日

入館料：200円（中学生以下は無料）

《お知らせ》

5月31日までは、新型コロナウイルス感染症拡大予防に伴い休館しております。状況によって休館を延長します。

営業再開予定につきましては、鬼北町のホームページ等でお知らせします。ご来場の皆様におかれましては、感染予防へのご協力をお願いするとともに、発熱・咳の症状が継続している方は、お控えいただきますようお願いいたします。



編集後記

四月の人事異動で日吉公民館主事になりました。

皆さんと一緒に活力あふれる楽しい公民館にしていきたいと思えます。これまで同様、ご協力お願いします。

今回が初めての館報作成、文章が苦手な私にとって一番の重荷ですが、皆さんに楽しく読んでいただけるよう、また、日吉地区の情報を分かりやすく伝えられるよう工夫をしたいと思います。よろしくお願いたします。

日吉公民館

主事 葛本八千代

日吉の人口

4月末人口

1,150人

(△7人)

増減は前回比

男 534人

女 616人

628世帯